

1. 件名：島根原子力発電所2号炉の新規制基準適合性審査に関する面談について

2. 日時：令和元年10月3日（木）10時30分～11時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

内藤安全規制調整官、江崎企画調査官、田上上席安全審査官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、岸野主任安全審査官、千明主任安全審査官、熊谷安全審査専門職、日南川技術参与

中国電力株式会社 山田執行役員 他7名

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号炉の新規制基準適合性審査のうち、本年9月20日に実施した、防波壁及び1号放水連絡通路防波扉の周辺斜面の安定性評価及び外部事象（敷地内の地滑り・土石流影響評価）に関する現地調査において、石渡委員及び原子力規制庁からの指摘事項について、その趣旨の確認があった。

(2) 各指摘事項の内容に係る認識を相互で確認した後、原子力規制庁から、現地調査でも指摘した以下の内容等について、今後資料が準備でき次第説明するよう中国電力株式会社に求めた。

- ・地形・地質調査結果に基づく防波壁（西端部）に分布する表層すべりの分布範囲について
- ・斜面の安定性評価に関わる岩級判定が統一的に評価できているのかについて
- ・土石流危険渓流での防火帯法面保護工に対し土石流の土量はどのように評価しているのかについて

6. 提出資料

- ・島根原子力発電所2号炉 現地調査における主なコメント